



庶民の会
はやしだ つとむ
林田 勉 議員

市の方向性を決める重要な選挙、投票率低下防止策と向上策

Q ①投票率の推移は。

②投票率低下の要因は何か。

③考えられる向上策は。

④旧有明町では投票率を防災行政無線で放送をしていたが、できないか。

⑤議会中継をYouTubeで。

⑥投票時間の繰り上げの県内の状況は。

A ①市議選は平成23年72・84%、27年66・54%、今回62・26%。選挙で住民との約束を果たしていく立場としては投票率低下は大変心配である。

②ライフスタイルの多様化、選挙や政治への興味の薄れといった等の要因が絡み、投票率低下の傾向にある。

③若年層への啓発として、市内の高校で選挙制度説明会を実施。また、生徒会に投票箱等の貸し出しをしている。

④現在は期日前投票が20%あり、当日分を反映できない。

⑤議会から提案があれば、事務処理は行政でできる。

⑥市議選で、繰り上げをしている市が9市、一部のみが2市、繰り上げをしていない午後8時までは大村市と本市。繰り上げの要望を選挙管理委員会に伝える。

島原市の魅力発信を紙から映像・動画へ、PVの活用を！

Q ①観光パンフレットの年間予算は。

②紙媒体の紹介からネットでの動画配信を。

③島原半島三市合同PVはどうか。

A ①印刷経費は240万円。観光ビューローは130万円。

②デザイン専門の職員を配置。三会原地区の紹介PVを作成した。紙媒体からネット環境へ転換を促進したい。

③半観連を中心に5分間の映像を作成された。本市はロケツアーリズム協議会にも加入した。

高齢者用急発進防止装置の取り付け補助が出来ないか

Q 他市でも補助の動きがある。本市でも痛ましい事故が発生する前に、補助を検討してはどうか。

A 状況を見て検討したい。



市民平和の会
くさの かつよし
草野 勝義 議員

市役所の働き方改革

Q ①市役所職員の長時間労働や代休の取得が改善されていない。年休

取得5日の計画と代休取得の取り組みについて。②過労や仕事のストレスから「心の病」にならないためのメンタルヘルス対策は？

A ①年休は、「取得計画表」を作成させ、年休使用促進に努めている。振替休日の取得率は約6割であり、消化できるように指導していきたい。②心身の健康が、公務効率等の向上につながるので、メンタルヘルスの対策に取り組みたい。

公共交通と観光

Q ①コミュニティバス再検討の経過について、②大三東駅をテーマパーク公園にして観光強化につながることはできないか？

A ①地域にあったルートや運行方法について、デマンド運行も含めて検討している。②4万人の足キャンペーンを踏まえ、大三東駅を観光ス

ポットとして位置づけしていきたい。

高齢者の安全対策

Q ①交通事故未然防止へ向けた運転免許証の返納状況、踏み間違い事故を防ぐワンペダルの補助制度の検討、②8050問題といわれる大人のひきこもり対策、③高齢者ひとり暮らしの住まい支援対策は？

A ①65歳以上の運転免許返納者は、本市で205人。ペダルへの補助制度は実車を体験して検討したい。②保健所の支援センターへの相談件数は26件。③ひとり暮らし高齢者は、2289人。公営住宅入居は66戸に増やしている。

学校の教育環境

Q ①新しい学習指導要領の内容について、②教員の多忙化対策、③食物アレルギー対策は？

A ①社会に出て生きる力を教育する。小学校から英語を学び、プログラミング教育も実施。②英語科はALTを増員した。無駄を省くことも考えていかなければならない。③食物アレルギーが、小学校で83人、中学校で57人。エビペン所持は小・中学校で計4人。緊急時に適切に使用できるようにしている。